

高槻 de 演劇
2024

音楽劇

あ

た

か

も

文

豪

劇団
水曜の家族

Family of Wednesday

第9回公演



作・演出
村上慎太郎
(夕暮れ社 弱男ユニット)

2024年

7月6日 土 18:00

7月7日 日 13:00



高槻城公園芸術文化劇場
Takatsuki Arts Theatre

南館 地下1階 サンユレックホール

企画・製作・主催＝劇団水曜の家族／共催＝公益財団法人高槻市文化スポーツ振興事業団

音楽劇

あ

た
か
も
文
豪高槻 de 演劇
2024

30年前にヒットした空城先生の
少年少女ロマンス小説『無人島の空』。
それ以降、続編シリーズは46まで作られた。
しかし最初の1作以外は、
ゴーストライター・為末の手によるものだった。
その間、文豪のごときふるまいで
呑み歩く毎日だった空城。
しかし、ひよんな出会いから
♪新作のメロドラマを思いつく。
次第に作品は出来上がっていく……
が、新作を発表することを編集者・切抜に
認めてもらえず……。
果たして、自分で書いた新作は、
自分のゴーストライターを超えられるか?!

記念すべき劇団水曜の家族第9回公演は、
新作の執筆をめぐる
夢と金と愛のメロドラマ音楽劇です。

作・演出
村上慎太郎
(夕暮れ社 弱男ユニット)

2024年
7月6日 土 18:00
7月7日 日 13:00

※受付・開場は開演の30分前
※上演時間は約2時間を予定

【出演】

アンドレ NoZ たむらようこ とが Layla あけみん 平山侑
さくらこ こてらっち 君野きお しゅうちゃん 薬師寺希佳

【チケット】 前売 2,000円 当日 2,500円
高槻文化友の会 1,800円(前売のみ)

※日時指定自由席 ※チケット完売の場合、当日券は販売しません。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売所・お問合せ

<劇団水曜の家族>
WEB予約=https://www.quartet-online.net/ticket/bungou2024
電話=090-9696-4946(前田)
※当日受付にてチケット代金をお支払ください。

<高槻城公園芸術文化劇場>
窓口:〒569-0077 高槻市野見町 6-8

▼WEB予約



【劇団水曜の家族とは】

2014年12月にはじまった劇研アクターズラボ+夕暮れ社 弱男ユニット
公演クラスが、2018年から独自に劇団として活動。演劇経験の有無を
問わず集まった幅広い世代のメンバー14名により構成され、高槻市内で
毎週水曜日に稽古を行っている。劇団名は、メンバーの世代差ゆえ、
まるでひとつの家族のように見える。
しかし、水曜日しか集まらない、という
ところからついた。

■ブログ
https://laboyowatoko.blogspot.com/
■X (旧 Twitter)
@f_wednesday
■Facebook
https://www.facebook.com/family.of.wednesday



第8回『さくら川商店街の唄』(2023年)
撮影:藤原菜々美

【作・演出プロフィール】

村上慎太郎 (夕暮れ社 弱男ユニット)

劇作家・演出家、夕暮れ社 弱男ユニット代表。1984年京都府生まれ。京都造形芸術大学映像・
舞台芸術学科在学中の2005年に弱男ユニット(現・夕暮れ社 弱男ユニット)を立ち上げる。
2008年、次代を担う新進舞台芸術アーティスト発掘事業「CONNECT vol.2」(主催/大阪市)
にて優秀賞を受賞。演劇の本質と多様性を見出し、そこに物語を発見し、改めて芝居の面白
さを追求していく演出が特徴。

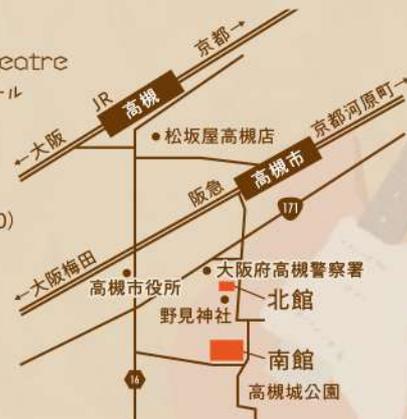
【高槻 de 演劇 2024 とは】

高槻城公園芸術文化劇場が行う演劇の交流連携型事業。50歳以上の劇団員で構成された高槻
シニア劇団「千年団」の第5回公演、高槻シニア劇団「そよ風ベダル」の第10回公演、京
都を拠点に活動するシニア劇団「銀宴」の高槻特別公演を実施するとともに、高槻市内を拠
点に活動する市民劇団「水曜の家族」および「あした帰った」の公演、そして劇研アクター
ズラボ高槻の公演を実施します。また、関連事業としてシンポジウム「市民劇と地域文化」
も開催します。

高槻城公園芸術文化劇場
Takatsuki Arts Theatre
南館 地下1階 サンコレップホール

569-0077
高槻市野見町 6番 8号
072-671-9999 (10:00 ~ 17:00)
月曜休館※祝日の場合は翌日

阪急「高槻市」駅より徒歩約8分
JR「高槻」駅より徒歩約13分
※駐車場に限りがありますので
車での来館はお控えください。



【スタッフ】舞台監督=下野優希/照明=高木里桜/音響=林実菜/宣伝美術=武田まりん/制作=前田瑠佳/協力=夕暮れ社 弱男ユニット、エイチエムビー・シアターカンパニー